

災害時のトイレアクションを学ぼう！



地域教育推進ネットワーク東京都協議会
防災教育プロジェクト
作成 NPO法人日本トイレ研究所

はじめに

災害時のトイレは命にかかわります

何ができるか考えましょう



写真：NPO法人日本トイレ研究所

災害時のトイレ問題を考えよう！

1 トイレ空間と設備について

2 衛生・健康について

3 災害時要援護者について

1

トイレ空間と設備について



写真：NPO法人日本トイレ研究所



大便是トレーに紙を敷いてして、紙のまま汚物入れに捨ててください。必ず守ること。守らない者は使用するな!!

大便は
トレーに紙を
(汚物の紙)
ひいてして紙の
ま汚物入
にすて下さい
必ず
守る事
汚物入
守らない者は
使用するな!!

3 災害時要援護者について

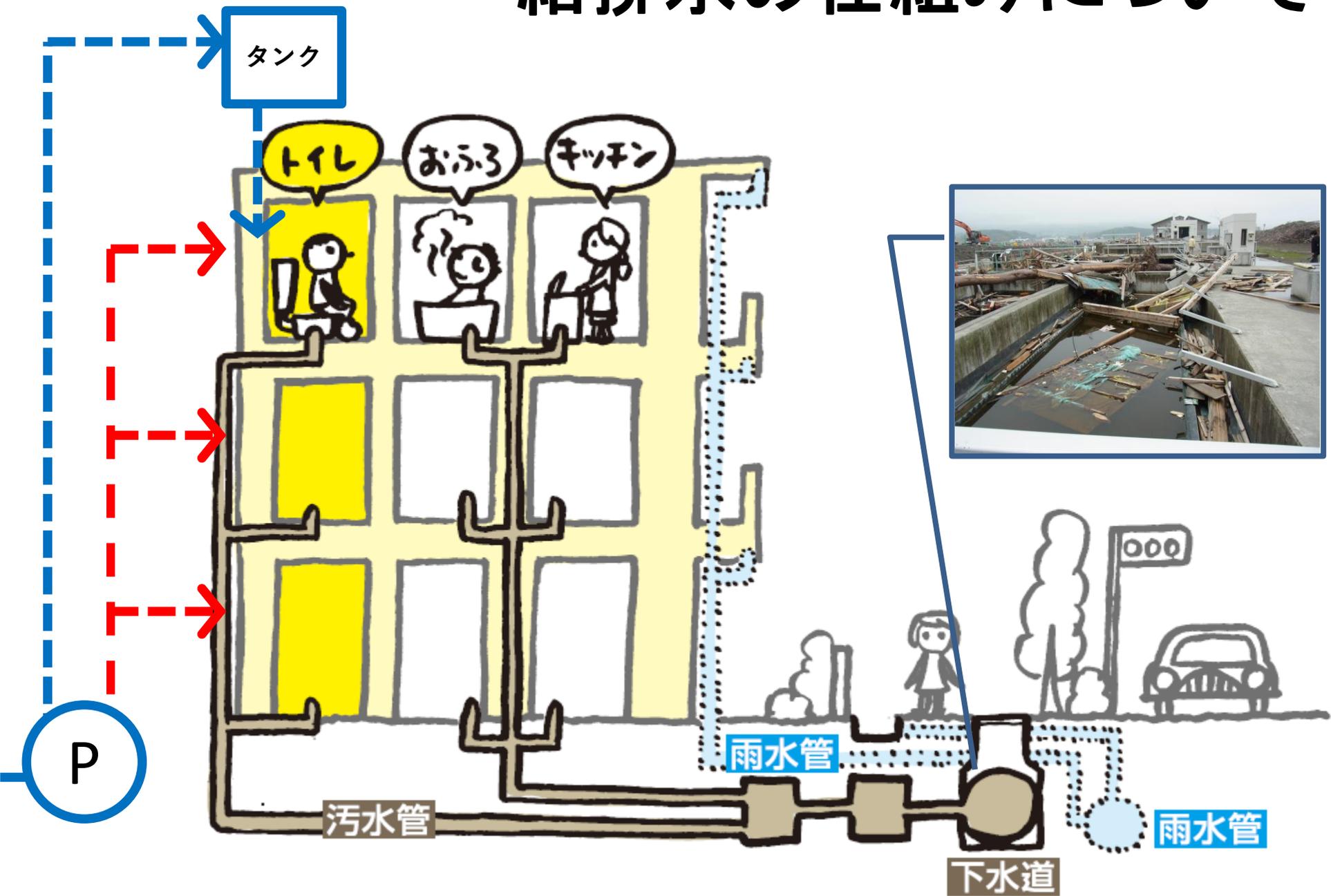


写真：NPO法人日本トイレ研究所

**災害時のトイレアクション(行動)
を行うための3つのポイント**

1. トイレの仕組みを知ろう

給排水の仕組みについて



携帯トイレ



主な携帯トイレの種類(左から、(株)総合サービス、ココヨS&T(株)、(株)エクセルシア)

■携帯トイレの特徴

断水、排水不可となった洋式便器等に設置して使用する便袋で、吸水シートや凝固剤などでし尿を固める。使用後は燃えるごみとして処分する機会が多い(自治体によって異なる場合があるため、確認が必要)。



携帯トイレの設置イメージ



**ビニール袋と新聞紙、トイレットペーパーを備蓄！
どこの下水処理場に処理されているか確認！**



細かくちぎった新聞紙をひく



④上のゴミ袋をとりだし、棄てる

2.感染症を予防しよう

感染症を予防しよう

主な感染症の種類と症状

■ ノロウィルス

食事とトイレのあとには手洗い！

アルコール消毒は手にやさしくすりこむように！

トイレをはきれいに使いましょう！

手を洗いましょう



3.困っている人をサポートしよう

困っている人をサポートしよう



肢体不自由者

**積極的に声をかけ、
どのような助けが必要かを聞き、
サポートしましょう！**



外国人



聴覚障害者



視覚障害者